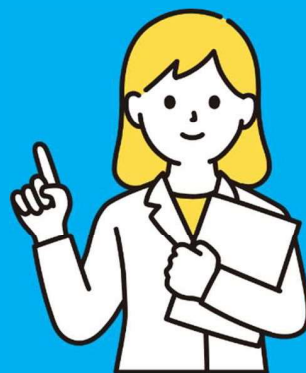


第18号

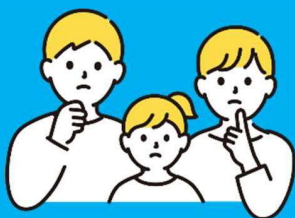
健康・生きがいづくり通信

結核

～正しい理解のために～



川口市

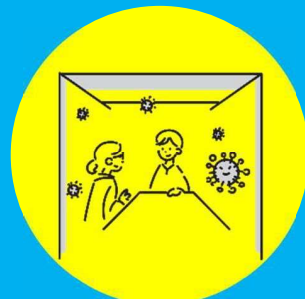


結核 ってどんな病気？

▶結核とは？

結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。

最初は風邪に似た症状で始まります。**空気感染**するため、知らない間に誰でも感染する可能性があります。



▶次のような症状は要注意！

✓ タンの絡む**咳**・**微熱**・**身体のだるさ**が2週間以上続く

こんな症状にも

注意

- ✓ 体重が減ってきた
- ✓ なんとなく食欲がない
- ✓ 寝汗をかくようになった



いずれかに当てはまる場合には早めに受診しましょう！

▶結核になりやすい人は？

- ✓ 喫煙習慣がある人
- ✓ 結核高まん延国から来た外国出生者
- ✓ HIV 感染者や免疫が低下している人
- ✓ 糖尿病の人
- ✓ 人工透析を受けている人
- ✓ ステロイドホルモンを使用している人
- ✓ 胃潰瘍、胃の手術をした人



今でも **1日に32人**の新しい患者が発生し、**5人**が命を落としている

日本の重大な感染症です。

(引用：結核予防会 結核の常識 2023)

川口市の結核の現状は？

▶ 令和 4 年 結核罹患率（人口 10 万対）

埼玉県
7.6

全国
8.2

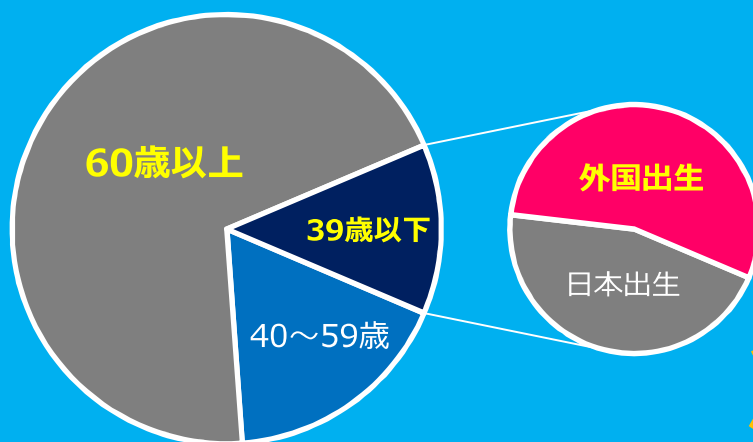
川口市
14.2

川口市
新規登録患者
86 名



全国や埼玉県と比べて、**川口市**は**結核と診断される人が多い**

▶ 令和 4 年 川口市新規結核患者年代別内訳



全国の状況と
同じ！

新規結核患者は高齢者に多く、**7割**が**60歳以上**
若い世代（39歳以下）では、**半数以上**（55%）が**外国出生**



結核と診断された人のほとんどが**感染源不明**！

年齢問わず、健診（胸部レントゲン検査）を受けたり、

体調不良時に早期に受診することが大切！

どの年代でも結核になる可能性が！



若いひと

- ▶ 症状があっても結核が疑われにくい年代です。
- ▶ 不規則な生活、過激なダイエット等で抵抗力が下がりやすい上、換気が不十分なカラオケやサウナ、ネットカフェの利用や海外旅行などによる感染の可能性もあります。
- ▶ 留学や技能実習などで来日している外国生まれの方は、多忙な生活や慣れない環境へのストレスにより免疫力が下がり、結核を発病することがあります。



働き盛りのひと

- ▶ 症状があっても、忙しいため、受診するまでに時間がかかる年代です。
- ▶ 健診結果で再検査や要精密検査となっても、「大丈夫」と自己判断してしまう方も多いです。
- ▶ 糖尿病がある方は、結核を発症したり、重症化したりするリスクが高いです。



高齢のひと

- ▶ 過去に結核に感染している可能性がある年代です。
- ▶ 加齢や病気によって免疫力が低下し、結核を発病することがあります。
- ▶ せきやたんなどの結核に特徴的な症状が出ない場合があります。
- ▶ 長期間、健康診断（胸部レントゲン検査）を受けていない方も多く、重症になって診断されることがあります。

結核は予防できるの？

健康的な生活が免疫力を高め、結核の予防につながります。

また、早く見つけることが重症化を防ぎ、周囲への感染予防につながります。

症状がなくても、定期的に健診（胸部レントゲン検査）を受けましょう。

65歳以上の方は、感染症法により、年1回の結核健診を受けることが義務付けられています！

適度な運動

十分な睡眠

バランスの良い食事

禁煙

健診



それでも 結核になってしまったらどうしよう…

結核と診断されても、決められた期間、毎日薬を飲むことで治すことができます。

他の病気と同じように、早期発見・早期治療が大切です。結核の治療費は、届け出をすることで公的負担が受けられます。

症状がなくても、年1回は必ず健康診断（胸部レントゲン検査）を受けましょう！

